

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	☒ 安全・防災 ☐ 維持管理 ☐ 環境 ☐ コスト ☐ ICT ☐ 品質 （該当する分類に○を付けてください）																							
技術名称	携帯型情報板	担当部署	営業本部販売事業部製品販売課																					
NETIS登録番号	CG-110013-A	担当者	永見																					
社名等	西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社	電話番号	082-532-1436																					
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機 常設の各種情報板の故障時、災害時及び休日等における渋滞発生時の緊急時の対応策として開発したものである。また、新しく開発した遠隔制御ユニットを組み合わせることにより、遠隔地の事務所内においても、表示文字の切替えや電源停止等の制御が可能となった。 2. 技術の内容 ①薄型のLEDパネルを採用し、耐久性・対抗性に優れたビニール系素材で製品をパッキング。軽量・薄型で、携帯性に優れた情報板。 ②最大128項目の表示内容を本体制御部にあらかじめ記録させておき、表示内容の切替はリモコンで行える。 ③設置場所に応じて縦方向・横方向の設置・表示が可能。 ④表示内容は専用ソフトで編集が可能。文字だけでなく簡単な図も表示可能。 ⑤電源はAC100VとDC12Vに対応。 ⑥最大5項目をグループ化して、順次切り替えながらの表示が可能。 ⑦標準品は4パネル/台。特注により最大10パネル/台での製造が可能。 ⑧オプション機能で遠隔制御ユニットを追加することにより、遠隔操作による表示変更も可能。 3. 技術の効果 ①LED表示による高い視認性の情報板。 ②照度センサーにより、周囲の照度に応じて文字輝度を自動的に調節し、昼間・夜間とも視認がしやすくなっている。 ③折りたたみ式によりコンパクト収納でき、軽量（1ユニット約8kg）で持ち運びに便利。 ④既存の情報板故障時や渋滞時の情報提供といった緊急時の代替使用に最適。 ⑤軽量・薄型のため、設置スペースが狭い場所でも設置可能。 4. 技術の適用範囲 道路工事や災害時等の際に脚立などへ固定設置し、ドライバーへの注意喚起や道路情報提供を行ったり、休日の繁忙時に高速道路の料金所出入口へ設置し渋滞情報等の提供を行うことも可能である。 さらには飲食店等の店先に設置しPRにも活用頂けるなど、無限に考えられる。 5. 活用実績 <table border="0"> <tr> <td>国の機関</td> <td>0 件</td> <td>（九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件</td> <td>）</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>6 件</td> <td>（九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>6件</td> <td>）</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>77 件</td> <td>（九州</td> <td>13件</td> <td>、九州以外</td> <td>64件</td> <td>）</td> </tr> </table>			国の機関	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件	）	自治体	6 件	（九州	0件	、九州以外	6件	）	民間	77 件	（九州	13件	、九州以外	64件	）
国の機関	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件	）																		
自治体	6 件	（九州	0件	、九州以外	6件	）																		
民間	77 件	（九州	13件	、九州以外	64件	）																		

6. 写真・図・表

【折りたたみ式でコンパクトに収納】



【軽量で持ち運びも便利】



【本線料金所設置事例】



【本線SA・PA雪氷対策事例】



【工事規制内設置事例】



【飲食店イベントPR設置事例】

